学校番号	1301

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	コンテンツの制作と発信	単位数	２単位	年次	2～3 年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目は，コンピュータによる情報コンテンツの制作と発信に当たって必要な基礎的な知識と技術を習得することを目標に課題に取り組みます。その際，適切なアプリケーションソフトウェアを用いて主体的にコンテンツを制作することが求められます。また，文章表現、著作権などの知的財産の取扱いにも留意してコンテンツを制作・発信します。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
コンピュータによるコンテンツの制作に関する知識と技術，およびコンテンツの発信に関する知識と技術を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
伝わりやすい文章表現や、著作権などの知的財産の取扱いに留意したコンテンツ制作と発信方法を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
実際に活用する能力と態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・コンテンツの制作技術を適切に活用し，効果的に伝えるための応用的な技術を習得している。 ・コンテンツの発信についての応用的な知識を身に付け，社会における情報技術の役割や課題について理解している。	・文字・図形・静止画・アニメーション・動画など表現メディアの特徴をとらえ，効果的に伝えられるコンテンツを制作し，適切に発信することができる。	・コンテンツの制作に対する知識と編集する技術を持ち活用する態度を身につけている。 ・コンテンツの発信に対する技術や態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
ステージ1	1ターム 2ターム	アニメーションとサウンド	a: アニメーションやディジタルサウンドを効果的に活用した情報コンテンツを作成できたか。 b: 効果的にアニメーションやディジタルサウンドを取り入れられたか。 c: アニメーション技術やディジタルサウンドに関心を持ち, 理解することができたか。	実習 成果物 ワーク シート	実習 成果物 ワーク シート	行動 観察 実習 成果物
ステージ2	3ターム 4ターム	制作プロセスと企画 情報の視覚化とイメージの決定と評価	a: 見やすいコンテンツを作成することができたか。 コンテンツを作成する際に留意すべき著作権などの知的財産について理解することができたか。 b: 情報を効果的に視覚化することができたか。 c: コンテンツの作成に関心を持つことができたか。 情報を視覚化することに関心を持つことができたか。	実習 成果物 ワーク シート	実習 成果物 ワーク シート	実習 成果物 ワーク シート
ステージ3	5ターム					

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度